

# MIK system

for Windows Ver3

---

## 操作マニュアル

第5版

株式会社 森本組

## はじめに

MKシステムとは、協力業者別出来高管理システムの略称です。

当システムは、見積書の作成から、月々の出来高、請求書の出力までを、コンピューター上で管理し、また帳票として出力印刷できるようにしたプログラムです。

当初、平成3年に(株)森本組土木本部でMKシステムの開発を行い、全国の土木現場に導入いたしました。以来、数度にわたる改訂を加えながら現在のシステムに至りましたが、このシステムを利用している現場では、契約関係から請求書の締めまで幅広く利用されており、現場作業の効率化と、迅速化に役立つと評価されています。

現在、当社のシステムとして、見積りから請求書まですべて印刷された書面にて行っておりますが、将来、建設業全体で推進されている建設CALSに対応すべく、データの電子化を図っていく必要があります。そのためにも、当MKシステムは重要な役割の一端を担っていると考えております。

今回のバージョンでは、消費税の支払方法や保留金解除方法など支払い条件の変更に対応するため、改訂いたしました。

日々お忙しい皆様方が、当システムを利用され業務の省力化に少しでも役立てられますとともに、積極的に活用していただけるよう、願っております。

システムの不具合や改良点等がありましたら、遠慮なくご提案いただき、よりよいシステムとして改良を行っていくことを考えておりますので、皆様方のご協力をよろしくお願いいたします。

平成16年6月30日

平成30年3月3日

一部修正

株式会社 森本組

## 目 次

<b>第1章 インストール</b> .....	<b>1</b>
① 動作環境を確認してください。.....	2
② ダウンロードしたインストールプログラムを実行してください。.....	3
③ 使用許諾契約に合意してください。.....	3
④ インストール先を選んでください。.....	4
⑤ フォルダ名を指定してください。.....	4
⑥ 起動してみましょう。.....	5
⑦ プロダクト ID を入れてください。.....	6
⑧ アンインストールするには。.....	7
⑨ その他.....	7
<b>第2章 概要</b> .....	<b>8</b>
<b>2-1 MKシステムでできること</b> .....	<b>9</b>
① 見積書の作成.....	9
② 見積書（改定明細入力）の作成.....	9
③ 請求書の作成.....	9
④ 変更契約用見積書.....	9
<b>2-2 フロー図の説明</b> .....	<b>13</b>
① 見積書の作成.....	13
② 見積書（改定明細入力）の作成.....	13
③ 出来高入力、請求書の作成.....	13
④ 最終月は、前月迄の保留金解除を含めて請求書作成.....	13
⑤ 変更契約を行う場合.....	14
⑥ 変更契約後の出来高入力、請求書の作成.....	14
<b>第3章 新規作成</b> .....	<b>15</b>
<b>3-1 MKシステムの立ち上げ</b> .....	<b>16</b>
<b>3-2 新規作成</b> .....	<b>17</b>
① 書類の種類.....	17
② 開始年月.....	18
③ テンプレート.....	18
④ 消費税率.....	19
⑤ 準備完了.....	19
<b>第4章 見積書作成</b> .....	<b>21</b>
<b>4-1 見積り画面</b> .....	<b>22</b>
① 画面の説明.....	22
<b>4-2 表の作成</b> .....	<b>23</b>
① 作成例.....	23
② 見積書画面.....	24
③ 内訳書の作成.....	24
④ タイトル、単価付項目、小計の入力.....	26

⑤	経費（諸経費の入力）	30
⑥	便利な編集機能	31
4-3	見積書の印刷	32
4-4	見積書の表紙	33
4-5	改定明細	36
①	改定明細の入力	36
②	見積内訳書の印刷	37
第5章	請求書作成	39
5-1	モードの変更	40
5-2	出来高の入力	42
5-3	請求内訳書の印刷	43
5-4	請求書の表紙	44
①	はじめに	44
②	消費税・保留金	44
③	契約年月日やコード	46
④	会社名・振り込み口座	46
⑤	勘定科目	47
⑥	準備完了	47
5-5	月別一覧表	50
第6章	変更契約の取り扱い	51
6-1	見積書の作成	52
①	新規作成	53
②	開始年月	53
③	消費税率	53
④	準備完了	53
⑤	入力	53
⑥	保存	53
6-2	変更項目のみの見積書	54
6-3	変更契約内訳書	57
6-4	表紙の印刷	58
6-5	請求書の作成	59
第7章	問い合わせ	60



# 第1章 インストール

## ① 動作環境を確認してください。

---

### ①OS について

本ソフトウェアは、WindowsXP、Windows7、Windows8、Windows10 で動作します。

### ②プリンターについて

本ソフトの印刷物の用紙は A4 です。したがって A4 対応のプリンターが必要です。

### ③パソコンについて

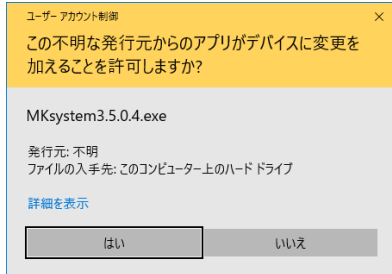
パソコンは、WindowsOS がインストールされているコンピューター上で動作します。

ハードディスク：空き容量 50MB 以上、ディスプレイ：800×600（推奨 1024×768）以上

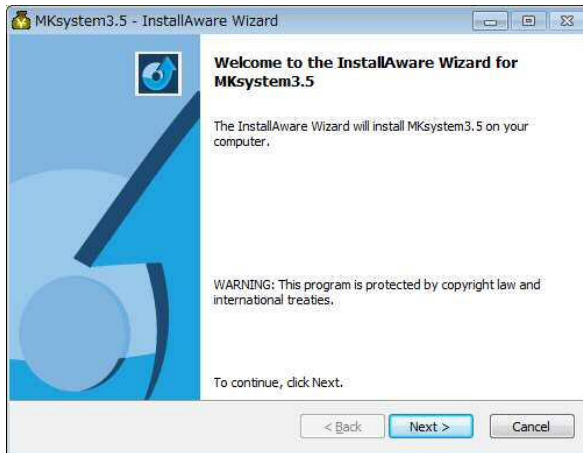
の解像度が必要です。

## ② ダウンロードしたインストールプログラムを実行してください。

インストールを始める前に、実行しているプログラムをすべて終了してください。  
ユーザーアカウント制御が表示されたら「はい」をクリックしてください



インストールが始まったら、画面の指示に従って **Next >** ボタンをクリックしてください。

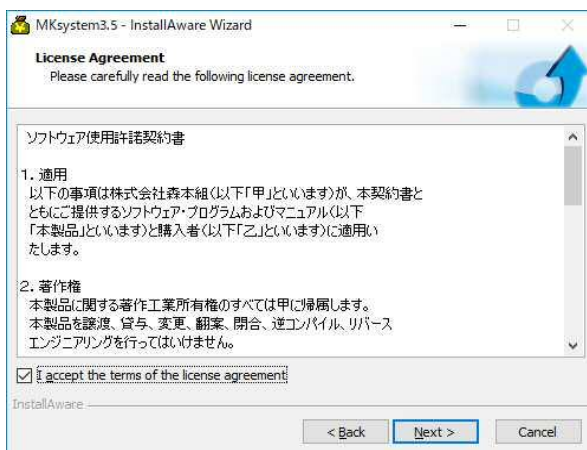


## ③ 使用許諾契約に合意してください。

本製品を使用するには、ソフトウェア使用許諾契約書に合意していただく必要があります

合意いただける場合は[I accept the terms of the license agreement]にチェックを入れて

**Next >** ボタンをクリックしてください。



#### ④ インストール先を指定してください。

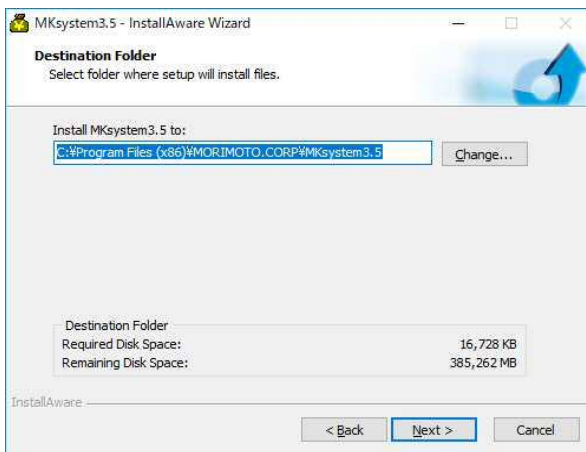
インストール先を選んでください。

標準では、C:\Program Files(x86)\MORIMOTO.CORP\MKsystem 3.5 にインストール

されます。

インストール先には、30Mbyte 以上空き領域のあるドライブを選択してください。

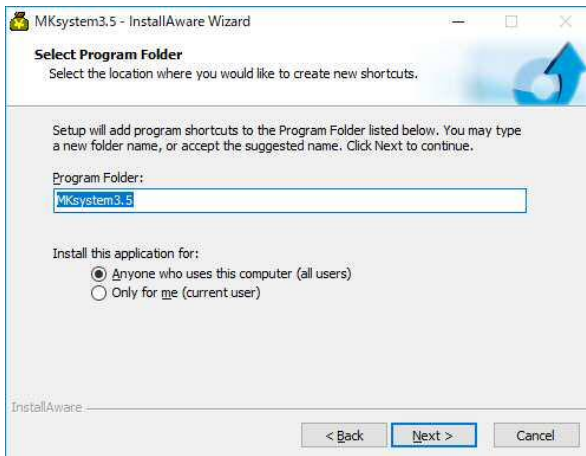
指定が終わりましたら **Next >** ボタンをクリックしてください。



#### ⑤ フォルダ名を指定してください。

スタートメニューのフォルダ名と、すべてのユーザー用か現在のユーザー用かの指定をしてください。

指定が終わりましたら **Next >** ボタンをクリックしてください。



インストーラーが終了すればインストールは終了です

。



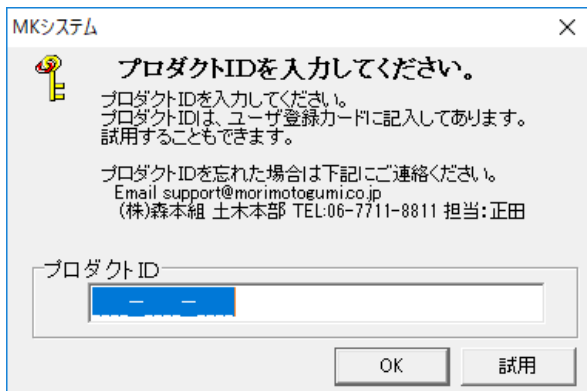
## ⑥ 起動してみましょう。

[スタート]から[MKSystem3.5]－[MKシステム3.5]を起動してください。

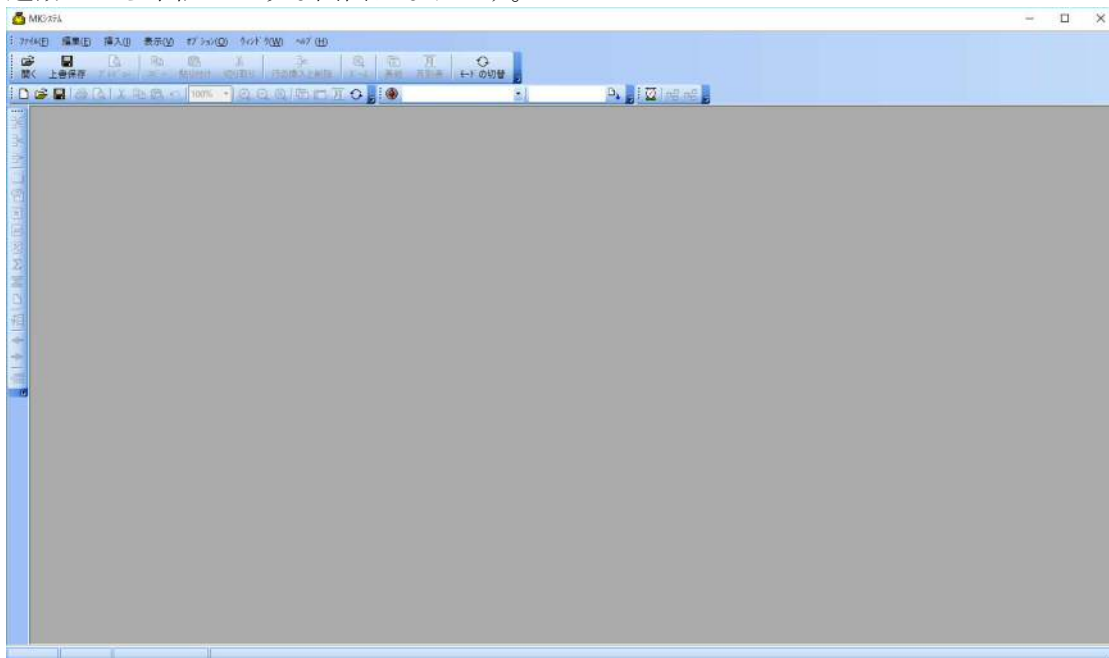


## ⑦ プロダクト ID を入力してください。

プロダクトID を入力してください。プロダクトID は、ユーザー登録カードに記載されています。プロダクト ID を入力せず [試用] を押すと、プログラムは使用できますが、機能は制限されます。



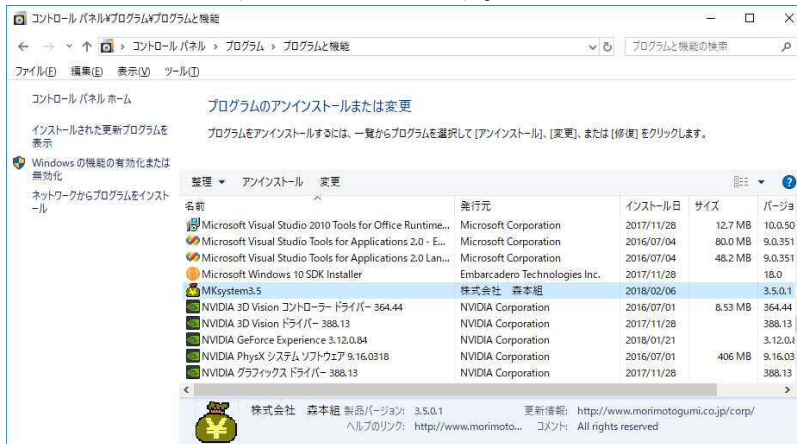
起動したら下記のような画面になります。



再インストールする場合など、プロダクト ID が必要です。  
ユーザー登録カードは大切に保管してください。

## ⑧ アンインストールするには。

アンインストールするには[コントロールパネル]の[プログラムのアンインストール]からアンインストールすることができます。



## ⑨ その他

- ①本ソフトウェアには、devexpress software コンポーネントを使用しています。
- ②WindowsXP、Windows7、Windows8、Windows10、Internet Explorer は米国マイクロソフト社の登録商標です。
- ③本製品は、アドバンスソフトウェア株式会社の著作物である「E x c e l クリエーター」を再配布条件に基づき使用しています。

## 第2章 概要

本章では、ソフトウェアの全体像とフローチャート、または諸注意について解説します。見積から契約・毎月の請求にいたるまでの、書類や契約の流れについて解説します。

また、本章では変更契約時の注意事項も解説します。

## 2-1 MKシステムでできること

### ① 見積書の作成

---

工事内容、数量、金額を入力すれば、当社向けの見積書を、表紙も含め作成することができます。

### ② 見積書（改定明細入力）の作成

---

見積り提出後、当社と協議を行い、決定した項目、数量、金額を入力することにより、見積書（改定明細入力）を作成することができます。  
この改定明細を入力することにより、以降の出来高、請求書の作成元データとなります。

### ③ 請求書の作成

---

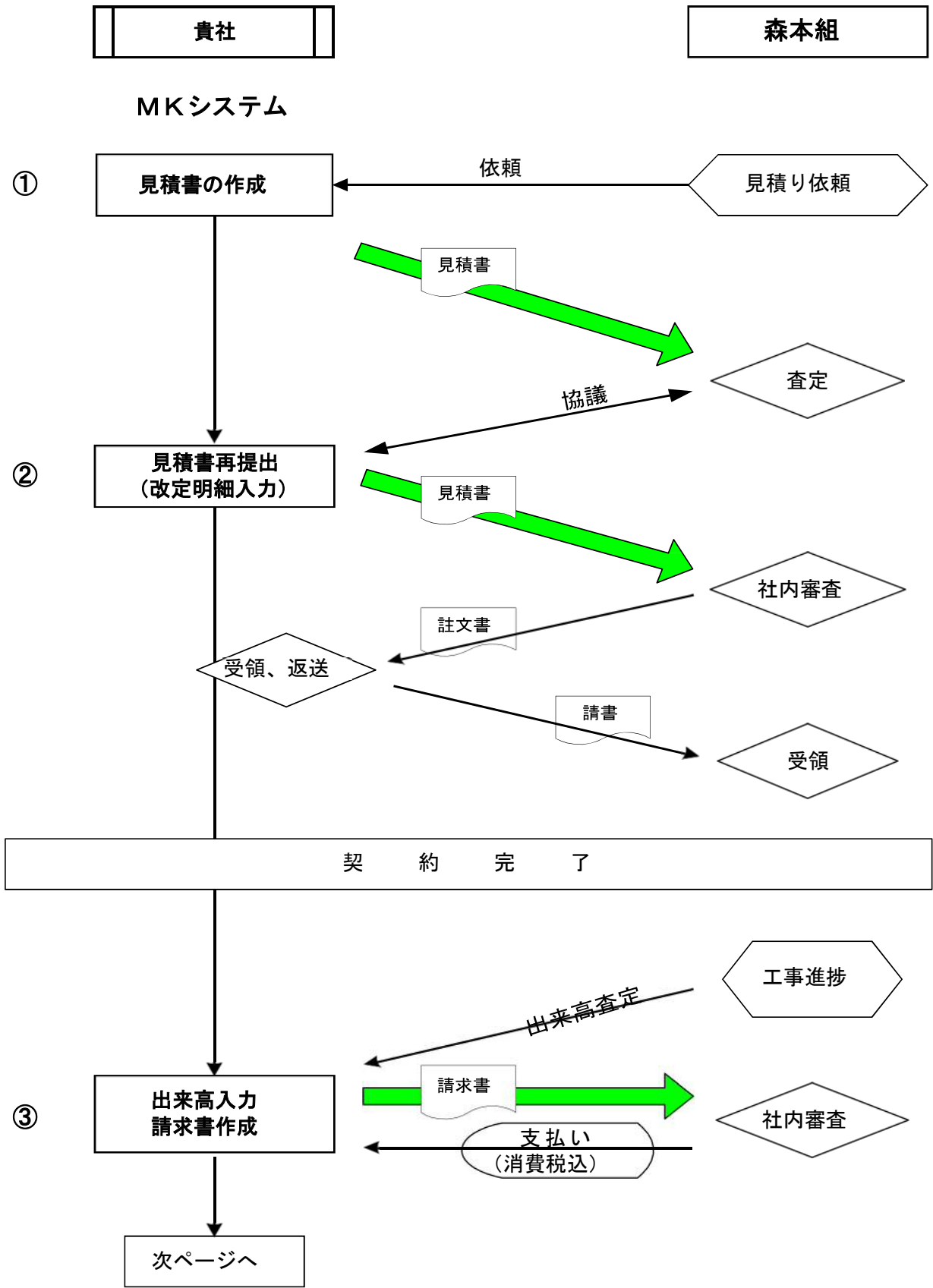
月々の出来高を入力することにより、毎月の請求書を、表紙を含め作成することができます。

### ④ 変更契約用見積書

---

工事内容の変更に伴う項目、数量、金額を入力することにより、変更契約用の見積書を作成することができます。

MKシステムにおける見積もり、契約、請求書フロー図 1



MKシステムにおける見積もり、契約、請求書フロー図 2

貴社

森本組

MKシステム

前ページより

工 事 完 成

④

最終月は、前月迄の保留金を含めて請求書作成

請求書

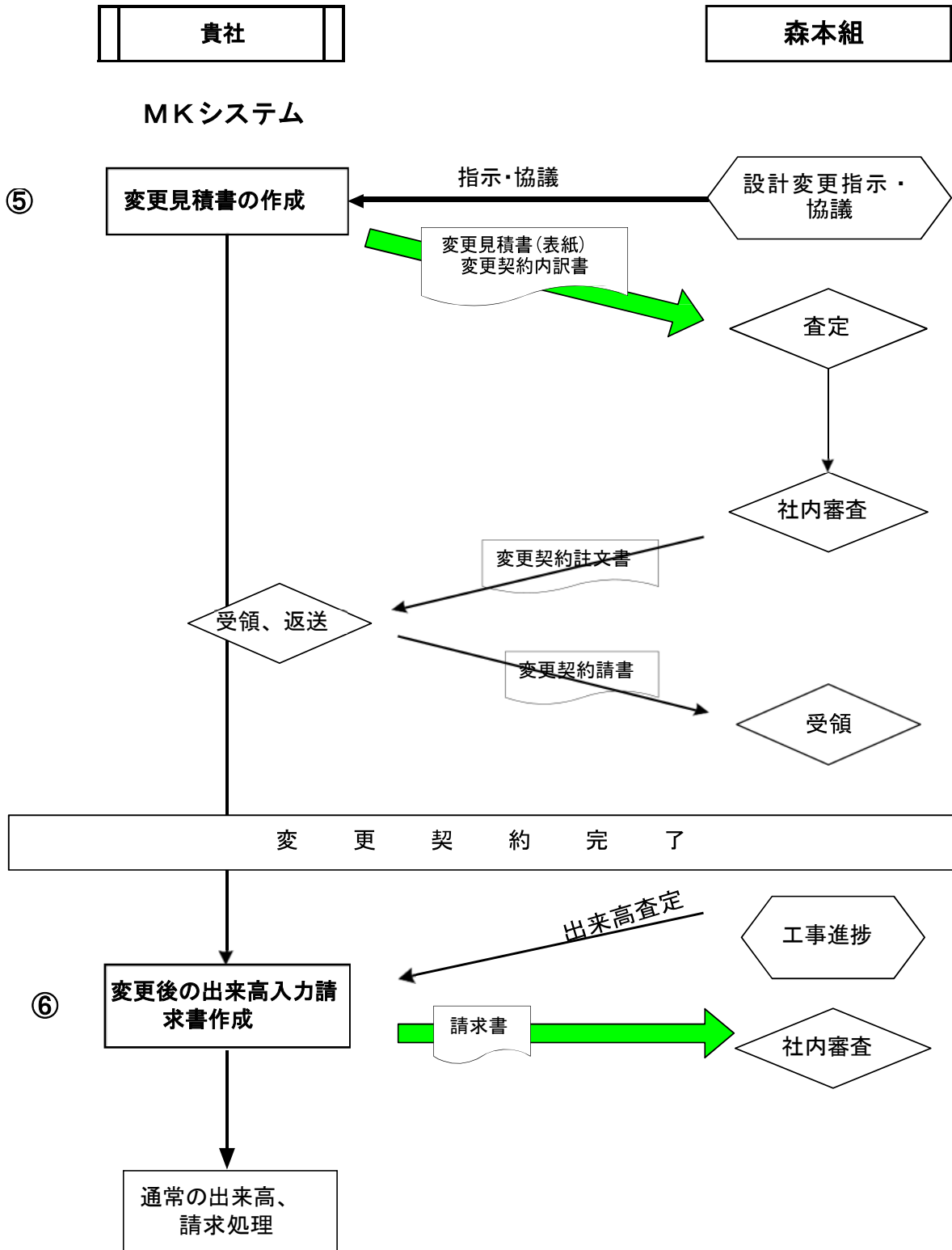
支払い

社内審査

※最終月出来高については保留金を控除しない。

完了

MKシステムにおける変更見積り、契約、請求書フロー図 3





## ① 見積書の作成

- ・当社からの見積り依頼を受けて、貴社でMKシステムにより見積書を作成してください。
- ・MKシステムで作成された見積書を印刷し、届出印を押印して、当社に提出します。

## ② 見積書（改定明細入力）の作成

- ・前記見積書により、当社との協議で合意後、MKシステムの改定明細欄に決定した項目、数量、金額を入力します。
- ・改定明細入力済みの見積り書を印刷して、再度当社に提出します。

・前記見積書により、当社が貴社と協議の上、当社が手書きで改定明細を記入した場合、再度見積書の提出は必要ありません。しかし、決定した改定明細を貴社がMKシステムに入力しなければ、以降の出来高、請求書作成はできません。

・事前に当社から項目、数量、金額等指示打ち合わせの上合意されている場合、前記見積書の作成時に、改定明細まで記入して提出していただいで結構です。

## ③ 出来高入力、請求書の作成

- ・工事の進捗に伴って、当社査定による月々の出来高をMKシステムに入力します。
- ・請求書を作成する際には、取り決めによる保留金額の入力を行ってください。
- ・消費税は、出来高に応じて請求します。

## ④ 最終月は、前月迄の保留金解除を含めて請求書作成

- ・工事完成に伴い、最終月の請求書には、出来高金額、消費税額を入力します。
- ・まら、前月迄の保留金解除を一緒に行って

下さい。通常は以上で精算終了です。

次に、設計変更時の変更契約について、概略の説明を記載します。

## ⑤ 変更契約を行う場合

---

・当社から、工事変更に伴う項目、数量、金額の変更指示があった場合、貴社がMKシステムで見積書を作成します。

・当社と協議を行って合意したら、MKシステムの改定明細欄に決定した項目、数量、金額を入力します。

・改定明細入力済みの**変更見積書（変更項目のみの見積書表紙）**・**変更契約内訳書（全項目記載の当初契約との増減を明確にした書式）**を印刷して、当社に提出します。

・変更契約の見積書は、基本的には通常の見積書と同様の処理を行います。

・変更は、項目の追加、数量の増減による変更のみで、当初契約した単価の変更は行えません。

決定した改定明細を貴社がMKシステムに入力しなければ、以降の出来高、請求書作成はできません。

## ⑥ 変更契約後の出来高入力、請求書の作成

---

・通常の出來高、請求書処理と同様です。

## 第3章 新規作成

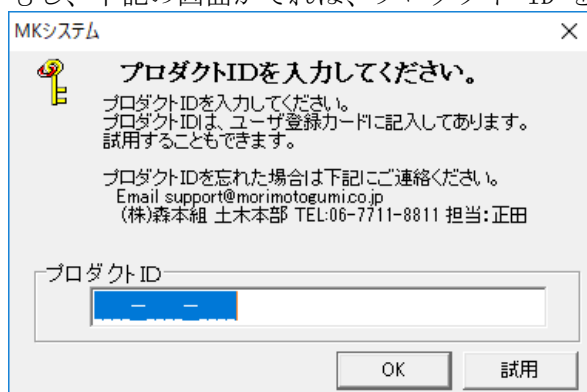
MKシステムを始めるために、データ（見積書・請求書）を新規作成する必要があります。この章では、新規作成について解説します。

## 3-1 MKシステムの立ち上げ

MK システムを起動してください。



もし、下記の画面ができれば、プロダクト ID を入力してください。（第1章参照）

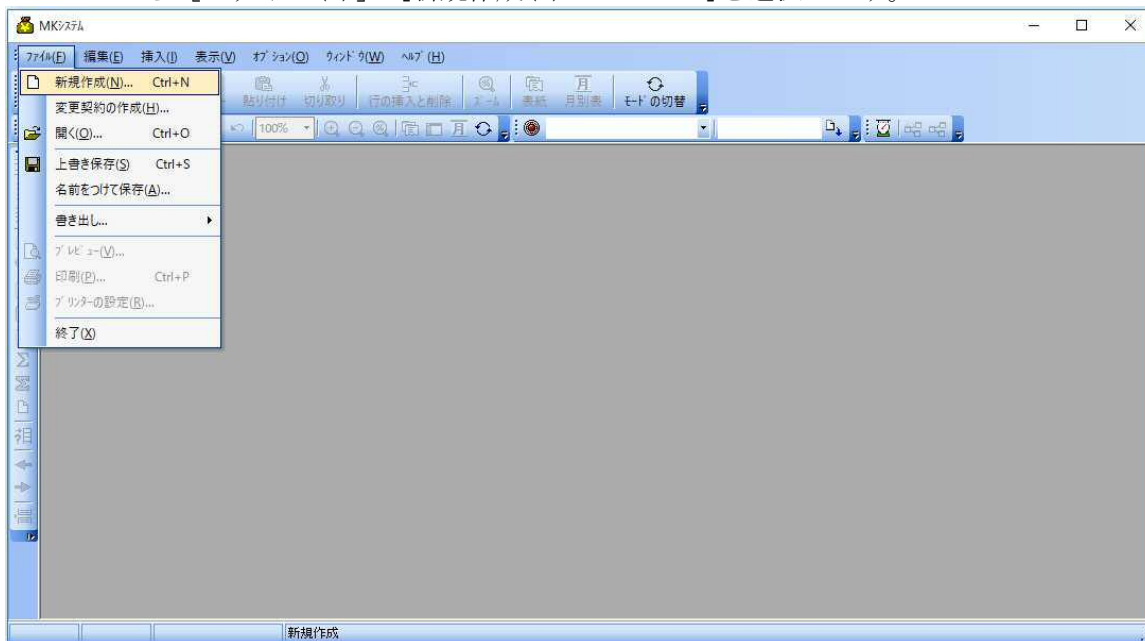


下図の画面がでできます。



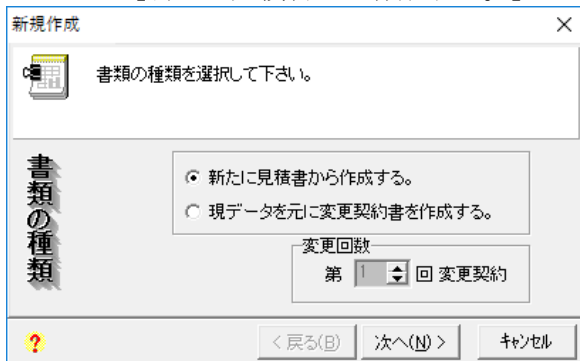
## 3-2 新規作成

メニューから [ファイル(F)] - [新規作成(N)... Ctrl+N] を選択します。



### ① 書類の種類

作成する書類の種類を選択します。  
ここでは [新たに見積書から作成する。] を選択し **次へ(N) >** ボタンを押してください。



#### 変更契約書とは

請求を数ヶ月行ったあとに、数量の増減や工種の追加など、契約事項が変更になる場合があります。その場合は、変更契約書を作成します。

## ② 開始年月

システムの開始年月を入力します。

請求書の発生する最初の月を設定します。

例えば、2003年3月に着工して4月から請求を行う場合は、2003年4月と西暦で入力すると、和暦が入力する窓の下に表示されます。最大5年間使用できます。

ここでは、「2003年4月」とします。

入力後、確認し「次へ(N)>」ボタンを押してください。

開始年月日は後で変更できません。注意して入力してください

## ③ テンプレート

ここでは、テンプレートを使用しません。「次へ(N)>」ボタンを押してください。

全く新たな見積書を作るのではなく、過去に類似工事のデータがあれば、入力作業が省ける場合があります。

その場合には、「テンプレート」の機能をお使いください。

また、プログラムを2つ同時に起動して、「[コピー]」と「[形式を選択して貼り付け]」を利用しても、同じことができます。

## ④ 消費税率

消費税率を入力します。初期は「8%」に設定されています。  
確認後「次へ(N)>」ボタンを押してください。

The screenshot shows a dialog box titled '新規作成' (New Creation) with a close button (X) in the top right corner. The main text area contains the instruction '消費税率を入力してください。' (Please enter the consumption tax rate.) and a detailed note: '消費税は、見積り作成時は、ここで入力された税率で自動的に計算されます。請求書作成時は、自動計算されません。' (Consumption tax is automatically calculated at the rate entered here when creating estimates. It is not automatically calculated when creating invoices.) Below this note is a text input field labeled '消費税率' (Consumption Tax Rate) containing the value '8' followed by a percentage sign (%). At the bottom of the dialog, there are three buttons: '< 戻る(B)' (Back), '次へ(N)>' (Next), and 'キャンセル' (Cancel). A vertical label '消費税率' is positioned on the left side of the dialog.

## ⑤ 準備完了

準備完了 ボタンを押してください。  
これで、「新規作成」の作業は終わりです。  
MKシステム「見積書」の最初の画面になります。(次ページ参照)

The screenshot shows the same '新規作成' (New Creation) dialog box, but now it displays a message: '準備が完了しました。' (Preparation is complete.) accompanied by a coffee cup icon. Below the message, a detailed note reads: '準備が完了しました。 「準備完了」のボタンを押して下さい。' (Preparation is complete. Please press the 'Preparation Complete' button.) A '準備完了' (Preparation Complete) button is centered below the note. The bottom of the dialog features the same three navigation buttons: '< 戻る(B)', '次へ(N)>', and 'キャンセル'. A vertical label '準備完了' is positioned on the left side of the dialog.

MKシステム - 無題.Mk6 - [見積り 工事費]

ファイル(F) 編集(E) 挿入(I) 表示(V) 作業(J) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

開く 上書き保存 プレビュー コピー 貼り付け 切り取り 行の挿入と削除 スムーズ 表紙 月別表示 モードの切替

100%

見積書

		見積明細						改定明細	
	コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	数量	単価
1	1	直接工事費					0		
2	1	間接工事費					0		
3	Σ	小計					0		
4									
5	#	諸経費		式	1		0	1	
6	Σ	工事費 合計					0		

見積書

- 工事費
  - 直接工事費
  - 間接工事費
- 見積
  - 単価
  - 数量
  - 金額 0
- 改定(契約)
  - 単価
  - 数量
  - 金額 0
- 差額
  - 数量
  - 金額 0
- 各月の出来高
  - 月の選択 平 29/4
  - 数量
  - 金額 0
  - 残数量
  - 残金額 0
  - 累計数量
  - 累計金額 0

工事費 0 0

新規作成した見積書は、項目行はほとんどは入っていませんが、「直接工事費」、「間接工事費」、「諸経費」は最初から入っています。

これからの作業は、「直接工事費」・「間接工事費」の下に、工種や項目を追加していきます。

「直接工事費」や「間接工事費」は最初から入っていますが、名前を変更したり、削除できます。



## 第4章 見積書作成

この章では、見積書の作成方法について説明します。

## 4-1 見積り画面

### ① 画面の説明

見積り画面は「ツリー表示」「詳細表示」「内容表示」「状態表示」に分かれています。

- ①ツリー表示： 「内訳書」と「タイトル」がツリー表示されます。ここで選択した内容が右側に表示されます。
- ②詳細表示： 選択している項目についての主な数値が、画面をスクロールしなくても見られるように表示されています。
- ③内容表示： 見積りの内容が表示されます。
- ④状態表示： 画面の現在の状態が表示されます。

The screenshot shows a software window titled 'MKシステム - 見積.Mk - [見積り 河川土工]'. The interface includes a menu bar, a toolbar, and a main data table. The table is titled '見積明細' and contains the following data:

項目	名称	規格	単位	数量	単価	金額
1	盛土工					
2	購入盛土		m3	13000.0	1,200	15,600,000
3	吸出防止材		m2	5830.0	440	2,565,200
4	小計					18,165,200
5						
6	整形仕上げ					
7	法面整形	盛土部	m2	2070.0	300	621,000
8	小計					621,000
9						
10	河川土工 合計					18,786,200

Callout ① (ツリー表示) points to the left sidebar showing a tree structure of items like '間接工事費', '盛土工', and '整形仕上げ'. Callout ② (詳細表示) points to the '盛土工' row in the table. Callout ③ (内容表示) points to the '盛土工' row in the table. Callout ④ (状態表示) points to the status bar at the bottom of the window, which shows '河川土工' and '18,786,200'.

## 4-2 表の作成

内容表示に見積りの必要項目を記入します。ここでは、具体的な例で説明します。

### ① 作成例

この工事は、河川護岸工事の例です。

河川護岸工事の土工事を担当する場合の請求書を作成します。

直接工事費に「河川土工」「護岸基礎工」の2つの内訳、「河川土工」に「盛土工」「整形仕上げ」の2つの工種、「護岸基礎工」は、「法留基礎工」の工種でなっています。

各工種に、下表のような項目と単価がある場合を想定しています。

		名称	単位	数量	単価	項目の種類
直接工事費	河川土工	盛土工	式	1		タイトル
		購入盛土	m3	13,000	1,200	単価付項目
		吸出防止材	m2	5,830	440	単価付項目
		小計				小計
						空白
		整形仕上げ	式	1		タイトル
	護岸基礎工	法面整形	m2	2,070	300	単価付項目
		小計				小計
		法留基礎工	式	1		タイトル
		法留基礎	m	335	12,000	単価付項目
		小計				小計
	諸経費		式	1	250,000	一式項目

※この表の数量、単価、経費等の数値に特に意味はありません。

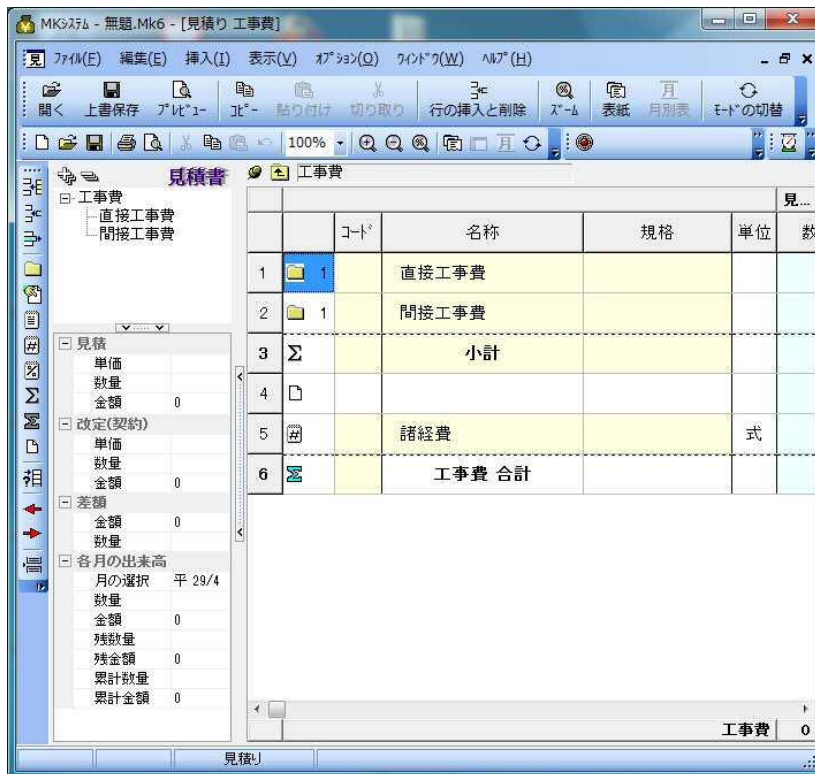
#### 項目の種類

MK システムには、下記のような項目の種類があります。必要に応じてお使いください。

- 内訳 ————— 直接工事費などの工種に使用します。
- タイトル ————— タイトルとして分類などに使用します。
- 単価付き項目 ————— 数量と単価を持つ項目です。
- 一式項目 ————— 雑費など、一式〇〇円の項目に使用します。
- 経費 ————— % (パーセント) など率が一定の項目に使用します。
- 小計 ————— 小計は、その前の小計行からその行までが合計されます。
- 累計 ————— 累計はその行までの合計が計算されます。
- 空白 ————— 区切りに使います。


## ② 見積書画面

下記の画面は、入力前の最初の画面です。

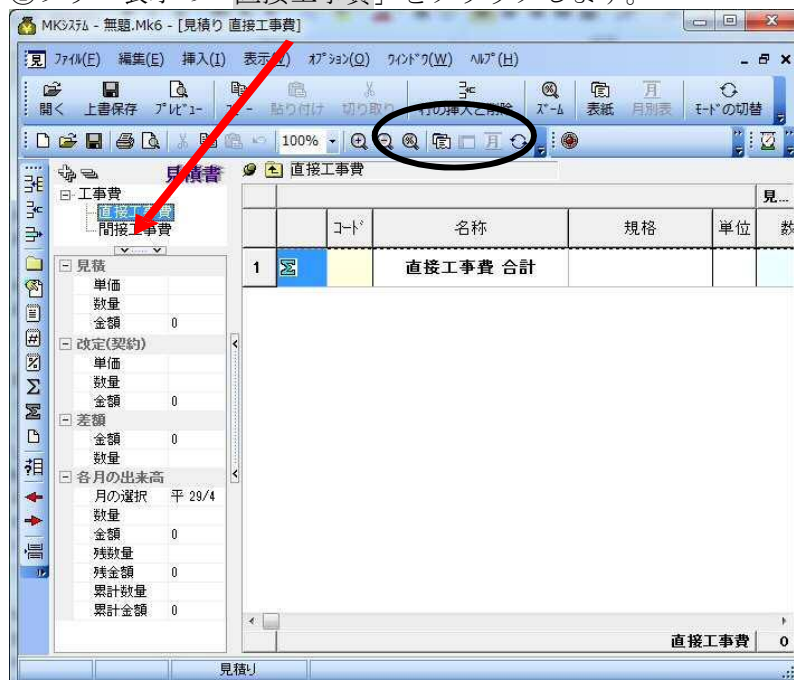


## ③ 内訳書の作成

直接工事費の下に内訳書「河川土工」という工種を作成してみましょう。

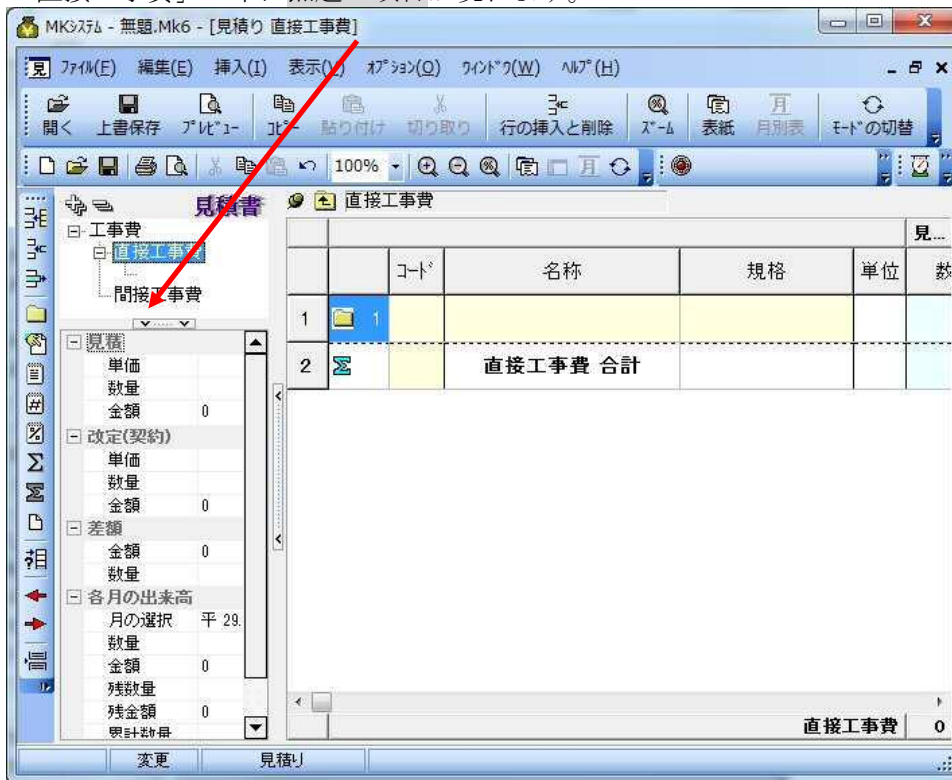
「河川土工」という工種  内訳書として作成してみます。

① ツリー表示の「直接工事費」をクリックします。

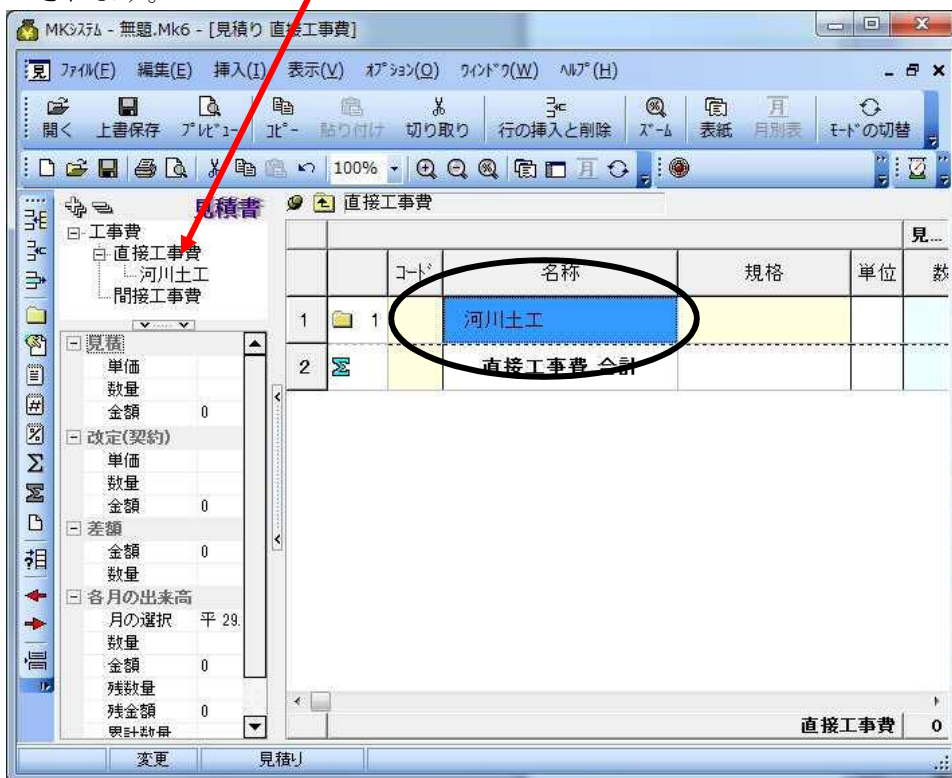


② 行の挿入と削除 ボタンを押して **内訳書(U)** を選びます。

「直接工事費」の下に無題の項目が現れます。



③ 名称の欄で F2 を押して「河川土工」と入力します。ツリー表示にも「河川土工」と表示されます。



## ④ タイトル、単価付項目、小計の入力

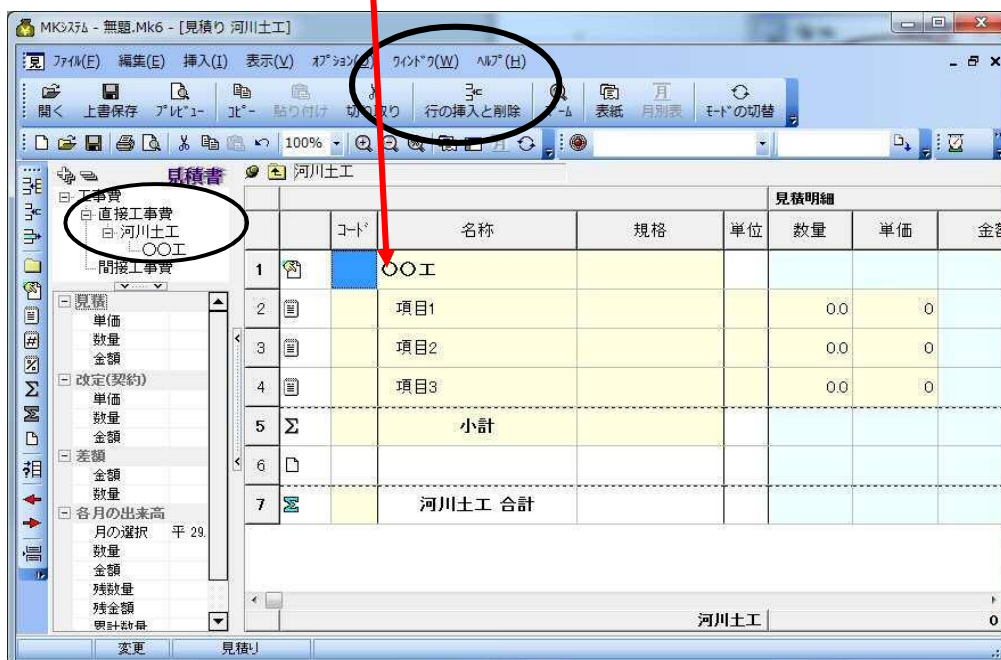
直接工事費の下に河川土工という内訳書ができました。  
「河川土工」の下に「盛土工」を作成してみましょう。

### ④タイトルと小計行の挿入

ツリー表示の「河川土工」を選びます。

のボタンを押し を選びます。

内訳書「河川土工」の下に（タイトル行+単価付項目行3行+小計行+空白行）が挿入されます。



### ②項目の入力

内容表示の画面に必要項目を入力

します。入力例

	名称	規格	単位	数量	単価
	盛土工				
	購入盛土		m3	13000	1200
	吸出防止材		m2	5830	440
	(行の削除)				



入力は終わりましたか？ 下の画面は入力済みの画面です。次に、「整形仕上げ」項目を入力します。

	コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額
1		盛土工					
2		購入盛土		m3	13000.0	1,200	15,600,000
3		吸出防止材		m2	5830.0	440	2,565,200
4		小計					18,165,200
5							
6		河川土工 合計					18,165,200

「河川土工合計」の位置にカーソルを移動して「挿入」のボタンを押し、「タイトルと小計」を選びます。内訳書「整形仕上げ」の下に（タイトル行+単価付項目行3行+小計行+空白行）が挿入されます。

	コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額
1		盛土工					
2		購入盛土		m3	13000.0	1,200	15,600,000
3		吸出防止材		m2	5830.0	440	2,565,200
4		小計					18,165,200
5							
6		〇〇工					
7		項目1			0.0	0	0
8		項目2			0.0	0	0
9		項目3			0.0	0	0
10		小計					0
11							
12		河川土工 合計					18,165,200

盛土工と同様に入力します。

## 入力例

	名称	規格	単位	数量	単価
タイトル行	整形仕上げ				
単価付項目行 1	法面整形	盛土部	m2	2070	300
単価付項目行 2	(行の削除)				
単価付項目行 3	(行の削除)				

入力は終わりましたか？ 下の画面は入力済みの画面です。

見積書					見積明細		
	コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額
1		盛土工					
2		購入盛土		m3	13000.0	1,200	15,600,000
3		吸出防止材		m2	5830.0	440	2,565,200
4	Σ	小計					18,165,200
5							
6		整形仕上げ					
7		法面整形	盛土部	m2	2070.0	300	621,000
8	Σ	小計					621,000
9							
10	Σ	河川土工 合計					18,786,200

## 項目の挿入と種類の変更について

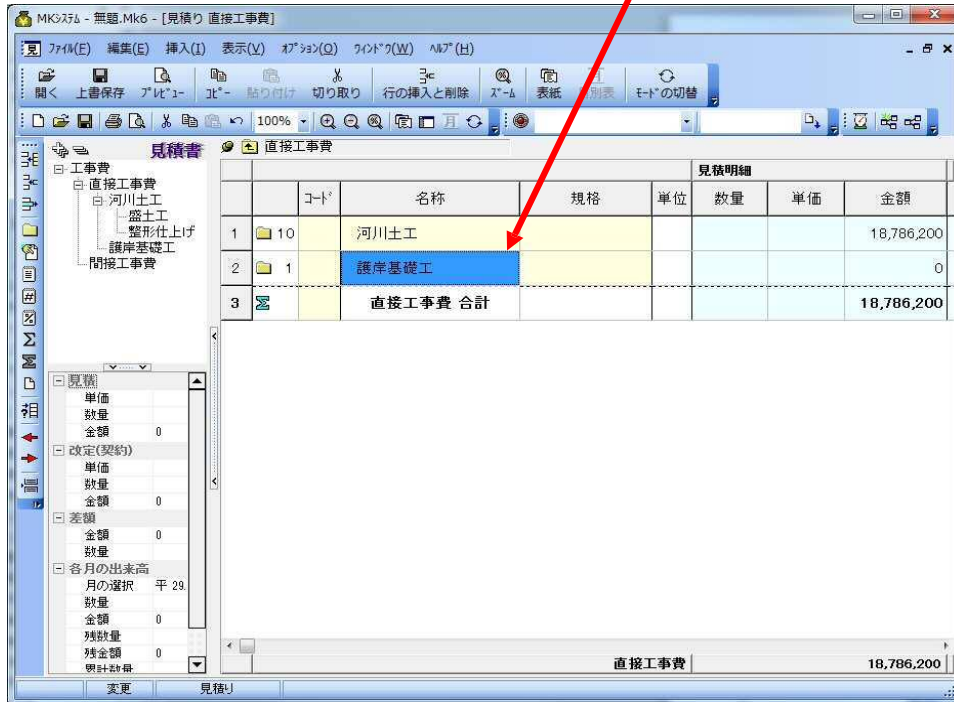
項目を挿入するには、メニュー、右クリックメニュー、ボタンの3種類があります。どれを使用しても、挿入する事ができます。もし、項目の種類がわかりにくいときは、**項目の種類を選択して挿入(A)...**を選んでください。説明がでできます。



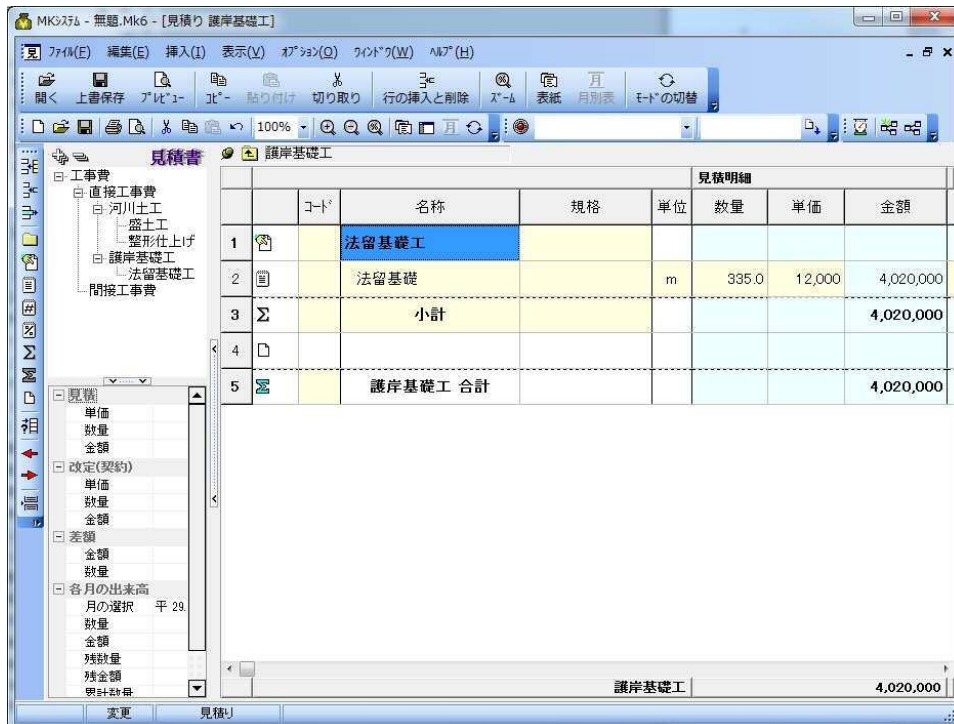
また Insert を押すと単価付き項目が挿入されます。その後、項目の種類の変更(H)... で、他の項目へ変更することもできます。



「護岸基礎工」も同様の作業を繰り返します。  
ツリー表示の「直接工事費」の下に内訳書で「護岸基礎工」を作成します。




ツリー表示の「護岸基礎工」の下に「法留基礎」を作成し、「単位」「数量」「単価」を入力します。



以上で、直接工事費の入力は終わりました。

#### 元に戻す

本ソフトはアンドゥ機能を持っています。もし、間違えた場合には、 **元に戻す(U)** をお使いください。

## ⑤ 経費（諸経費の入力）

直接工事費（間接工事費）の入力が終了後、経費を入力します。

ツリー表示の「工事費」を選ぶと、下から2行目に「諸経費」の行があります。

見積明細							
	コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額
1	3	直接工事費					22,806,200
2	1	間接工事費					0
3	Σ	小計					22,806,200
4							
5		諸経費		式	1		0
6	Σ	工事費 合計					22,806,200

諸経費として計上する金額を「金額」項目を入力します。例えば、ここでは「250000」円を入力します。

見積明細							
	コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額
1	3	直接工事費					22,806,200
2	1	間接工事費					0
3	Σ	小計					22,806,200
4							
5		諸経費		式	1		250,000
6	Σ	工事費 合計					23,056,200

これで、見積書の入力は終わりです。

## ※ 経費について

「経費項目」は、経費項目の行を挿入すると、単価のセルに、その行より上の金額の合計が入力され、率 (%) で金額が計算されます。したがって、数量のセルに、率 (%) を入力するだけで、単価、金額の入力はできません。

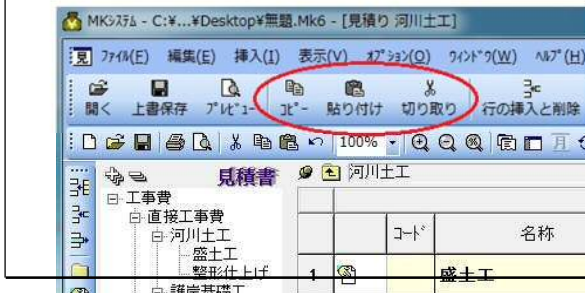
工事費の中の「諸経費」は、以上の理由で「一式項目」となっており、金額を入力するようになっています。

## ⑥ 便利な編集機能

さて、ここで少々一休みして、便利な編集機能を説明します。

### コピーと貼付け

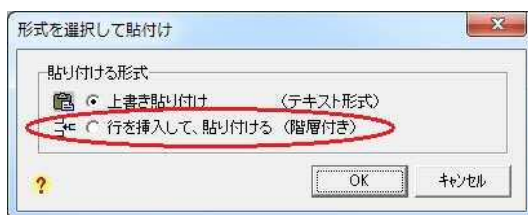
下記のボタンを使用することで、コピーしたり、貼付けを行うことができます。この機能で、EXCEL などの表計算ソフトとコピーや貼付けを行うことができます。さらに、MK システムを2つ起動する事で、他のデータとのコピーや貼付け行うこともできます。



### 行のコピー

行をそのままコピーしたい場合があります。

その場合は、コピーしたい行で **Ctrl-C** を押して、[形式を選択して貼付け] を選んでください。下記の画面がでてきますので、[行を挿入して貼付ける] を選んでください。



### 2行編集

名称・規格の欄内は2行で記入できます。

その場合は、2行目にしたい文字の位置で **[Ctrl] + [Enter]** とすると、枠内は2行に編集されます。


### Excel への出力

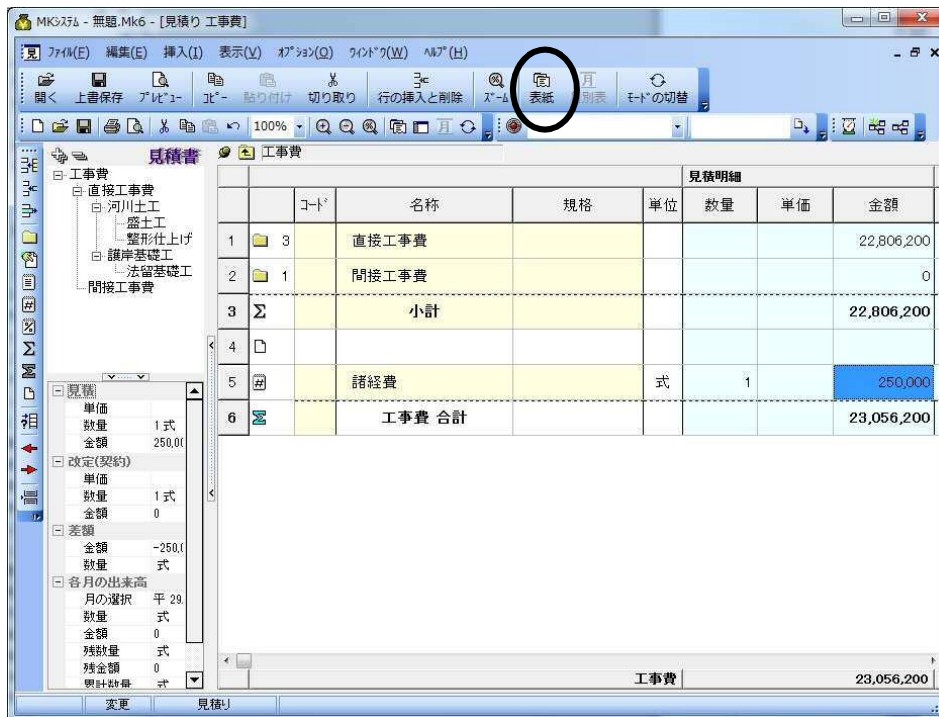
見積書・請求書の内訳内容を Excel 形式に出力することができます。

[ファイル] → [書き出し] を選び適切な Excel 出力形式を選択し、出力場所を指定します。



## 4-4 見積書の表紙

見積書画面の  のボタンを押します。



見積書表紙を記入する画面が出ます。



**(株)森本組殿**

下記の通り見積り申し上げます。 日付   白紙

弊社コードNo

工事名

作業所名  作業所

住所会社名

電話  担当者

建設業許可番号   白紙

知事  許可  級  第  号

許可の有効期間  ~

建設業の種類

見積金額 **23,056,200**

消費税 **1,844,496**

合計 **24,900,696**

着工年月日  平成 29年 4月 1日

竣工年月日  平成 29年 11月 30日

日付を白紙にする

支払い条件

20日締切 翌々月 5日払 保留金率 %

現金払 % 手形払い %

見積り内容 見積り条件

別紙内訳書の通り。

別紙の通り。

改定金額 0

消費税 0

合計 0

白紙

必要事項を記入します。



見積書表紙

**(株)森本組殿**

下記の通り見積り申し上げます。 日付 2017年 5月 1日 白紙

弊社コードNo 12345  
 工事名 ○○護岸工事  
 作業所名 ○○護岸 作業所

見積金額 23,056,200  
 消費税 1,844,496  
 合計 24,900,696

着工年月日 2017年 4月 1日 平成 29年4月1日  
 竣工年月日 2017年 11月 30日 平成 29年11月30日  
 日付を白紙にする

支払い条件  
 20日締切 翌々月5日払 保留金率 %  
 現金払 % 手形払い %

見積り内容 見積り条件  
 別紙内訳書の通り。  
 別紙の通り。

住所会社名 f 会社名の書き方  
 ○○県○○市○○町5丁目31号  
 株式会社 ○○工業

電話 06-6779-1234 担当者 森本太郎

建設業許可番号 知事 許可 特 14 第 1234 号  
 白紙  
 許可の有効期間 2016年 5月 6日 ~ 2021年 5月 5日

建設業の種類 選択  
 土木一式工事業 土木一式工事業 石工事業 管工事業  
 業 タイル・れんが・ブロック工事業 鉄筋工事業 舗装工  
 事業 しゅんせつ工事業 水道施設工事業

改定金額 0  
 消費税 0  
 合計 0

白紙 プレビュー 印刷 OK キャンセル

※会社名の書き方

会社名の書き方のボタンを押すと、会社の住所と会社名の書き方の説明が表示されます。それを参考にして、入力してください。

建設業許可番号、有効期間、種類は必ず記入してください。

プレビューで確認後、印刷します。

**ヘルプ**  
 使用方法がわからない場合は、F1を押してください。ヘルプファイルが起動します。その場面に応じた説明が表示されます。

【プレビュー画面】

見積書 平成 29年 5月 1日

株式会社 森本組殿

下記の通り見積り申し上げます。

弊社コードNo	12345
工事名	○○護岸工事
作業所名	○○護岸 作業所
見積金額	¥ 23,056,200
消費税額	¥ 1,844,496
合計	¥ 24,900,696
着工年月日	平成 29年4月1日 (作業所係員の指示通り。)
竣工年月日	平成 29年11月30日 (作業所係員の指示通り。)
支払条件	20日締切 翌々月5日払 保留金率 % 現金払 % 手形払い % サイト 日
見積り内容 見積り条件	別紙内訳書の通り。

住所会社名  
 ○○県○○市○○町5丁目31号  
 株式会社 ○○工業

電話 06-6779-1234 担当者 森本太郎

建設業の許可番号 知事許可 特-14 第1234号  
 許可の有効期間 平成 28年 5月 6日 から  
 平成 33年 5月 5日まで

建設業の種類  
 土木一式工事業 土木一式工事業 石工事業 管工事業  
 業 タイル・れんが・ブロック工事業 鉄筋工事業 舗装工  
 事業 しゅんせつ工事業 水道施設工事業

改定金額 ¥  
 消費税 ¥  
 合計 ¥

【印刷例】

見 積 書				平成 29 年 5 月 1 日	
株式会社 森 本 組 殿				住所会社名 ○○県○○市○○町5丁目31号 株式会社 ○○工業	
下記の通り見積り申し上げます。					
弊社コードNo.	12345			電 話	06-6779-1234
工 事 名	○○護岸工事			担 当 者	森本太郎
作 業 所 名	○○護岸	作業所		建設業の許可番号	知事許可 特一14 第1234号
見 積 金 額	¥	23,056,200		許可の有効期限	平成 28 年 5 月 6 日から 平成 33 年 5 月 5 日まで
消 費 税 額	¥	1,844,496		建設業の種類	土木一式工事業及び土工事業 石工事業 管工事業 タイル・レンガ・ブロック工事業 鉄筋工事業 舗装工事業 しんせつ工事業 水道施設工事業
合 計	¥	24,900,696		MK20-0012	
着工年月日	平成 29年4月1日		(作業所係員の指示通り。)		
竣工年月日	平成 29年11月30日		(作業所係員の指示通り。)		
支 払 条 件	20日締切	翌々月5日払	保留金率	%	サイト
見 積 内 容	別紙内訳書の通り。				
見 積 条 件	別紙内訳書の通り。				
	改 定 金 額	¥			
	消 費 税 額	¥			
	合 計	¥			

※ 見積書印刷後の注意

作成（提出）年月日は入力できますが、日付の右側の口白紙にチェックを入れると記入されません。その場合、印刷後記入してください。また、会社印も押印してください。印刷された表紙と見積内訳書を綴じて、森本組に提出してください。


用紙サイズに注意

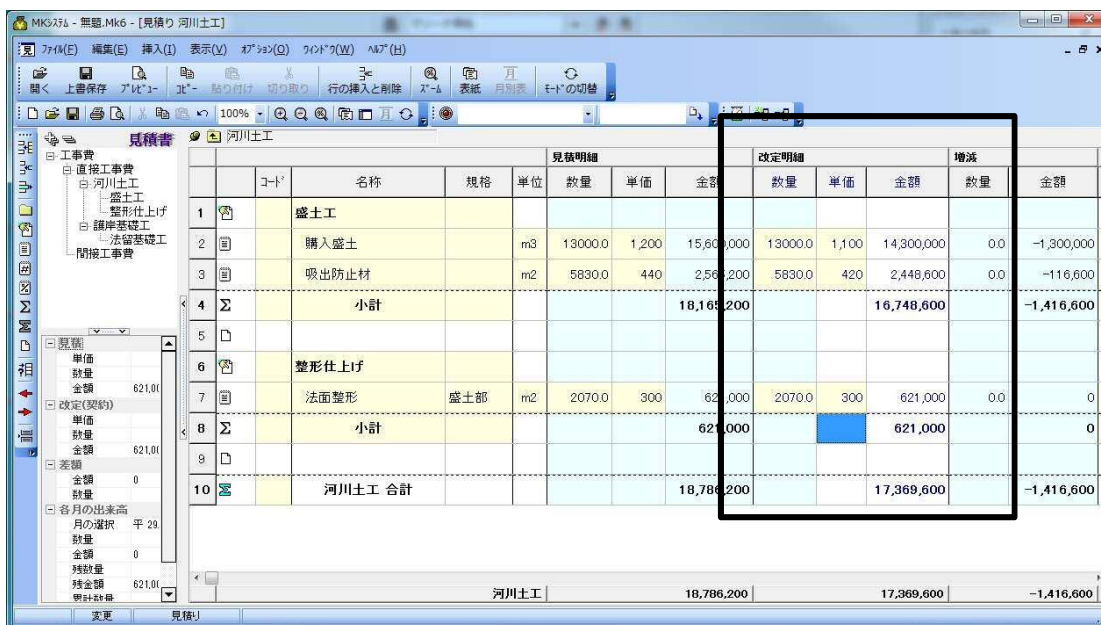
MK システムは、B5 用紙を選べば B5 サイズに縮小され、A3 用紙を選べば A3 サイズに自動的に拡大されます。要するに選択した紙にあわせて縮小拡大されます。ただし、提出する見積書は、A4 サイズですので注意してください。

## 4-5 改定明細

森本組と協議を行った後、決定金額を記入して再度森本組に提出します。この改定明細金額が契約金額となり、請求書作成時のデータとなります。

### ① 改定明細の入力

「内容表示」の「改定明細」の項目に決定した数量、単価を入力します。項目変更になったものも書き加えます。見積明細と数量、単価が同じ場合  を使うと便利です。



No.	コード	名称	規格	単位	見積明細			改定明細			増減	
					数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	金額
1		盛土工										
2	国	購入盛土		m3	13000.0	1,200	15,600,000	13000.0	1,100	14,300,000	0.0	-1,300,000
3	国	吸出防止材		m2	5830.0	440	2,565,200	5830.0	420	2,448,600	0.0	-116,600
4	Σ	小計					18,165,200			16,748,600		-1,416,600
5												
6		整形仕上げ										
7	国	法面整形 盛土部		m2	2070.0	300	621,000	2070.0	300	621,000	0.0	0
8	Σ	小計					621,000			621,000		0
9												
10	Σ	河川土工 合計					18,786,200			17,369,600		-1,416,600


この欄に表示されているのが、契約金額です。

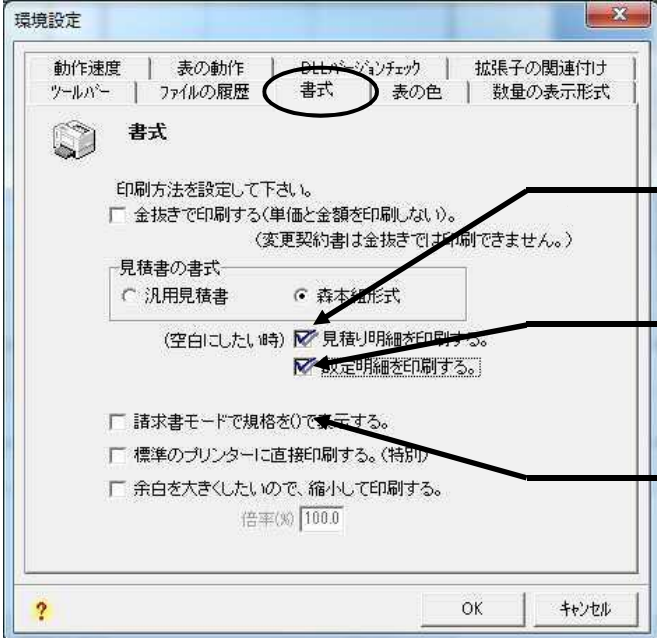
入力後、内訳書と表紙を印刷します。



## ② 見積内訳書の印刷

改定明細入力後の見積書の印刷の書式を設定します。

見積画面のメニューから「オプション  環境設定(K)...」で書式を選びます。




見積書の書式「森本組形式」をチェック

「見積り明細を印刷する。」をチェック

「改定明細を印刷する。」をチェック

OK で設定されます。

 プレビュー で確認後、印刷します。

いろいろな印刷ができます。

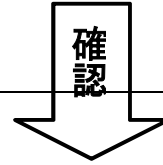
この画面の設定でいろいろな印刷ができます。

例えば、金抜きで印刷したり、汎用の見積書で印刷することができます。

また、森本組形式の請求内訳書の場合、規格の記入する欄がありません。その場合 ( ) で規格を印刷することもできます。

【印刷例】

見積内訳書



見 積 内 訳 書

No. \_\_\_\_\_ 3

コード	名称	規格	単位	見積明細			改定明細			摘要
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
<b>盛土工</b>										
	購入盛土		m3	13000.0	1,200	15,600,000	13000.0	1,100	14,300,000	
	吸出防止材		m2	5830.0	440	2,565,200	5830.0	420	2,448,600	
	<b>小計</b>					<b>18,165,200</b>			<b>16,748,600</b>	
<b>整形仕上げ</b>										
	法面整形	盛土部	m2	2070.0	300	621,000	2070.0	300	621,000	
	<b>小計</b>					<b>621,000</b>			<b>621,000</b>	
	<b>河川土工 合計</b>					<b>18,786,200</b>			<b>17,369,600</b>	

MK20-001

表紙

見 積 書

平成 29 年 5 月 1 日

株式会社 森本組 殿

下記の通り見積り申し上げます。

弊社コードNo.	12345
工 事 名	〇〇護岸工事
作 業 所 名	〇〇護岸 作業所
見 積 金 額	¥ 23,056,200
消 費 税 額	¥ 1,844,496
合 計	¥ 24,900,696
着工年月日	平成 29年4月1日 (作業所係員の指示通り。)
竣工年月日	平成 29年11月30日 (作業所係員の指示通り。)
支 払 条 件	20日締切 翌々月5日払 保留金率 % 現金払 % 手形払い % サイト 日
見 積 内 容 見 積 条 件	別紙内訳書の通り。

住所会社名  
〇〇県〇〇市〇〇町5丁目31号  
株式会社 〇〇工業

電話 06-6779-1234 担当者 森本太郎

建設業の許可番号 知事許可 特-14 第1234号

許可の有効期限 平成 28 年 5 月 6 日から  
平成 33 年 5 月 5 日まで

建設業の種類 土木一式工事業とび・土工工事業  
石工事業 管工事業  
がいの・鉄筋コンクリート工事業  
鉄筋工事業 舗装工事業  
しゅんせつ工事業 水道施設工事業

MK20-0012

改定金額	¥ 21,304,600
消費税額	¥ 1,704,368
合 計	¥ 23,008,968



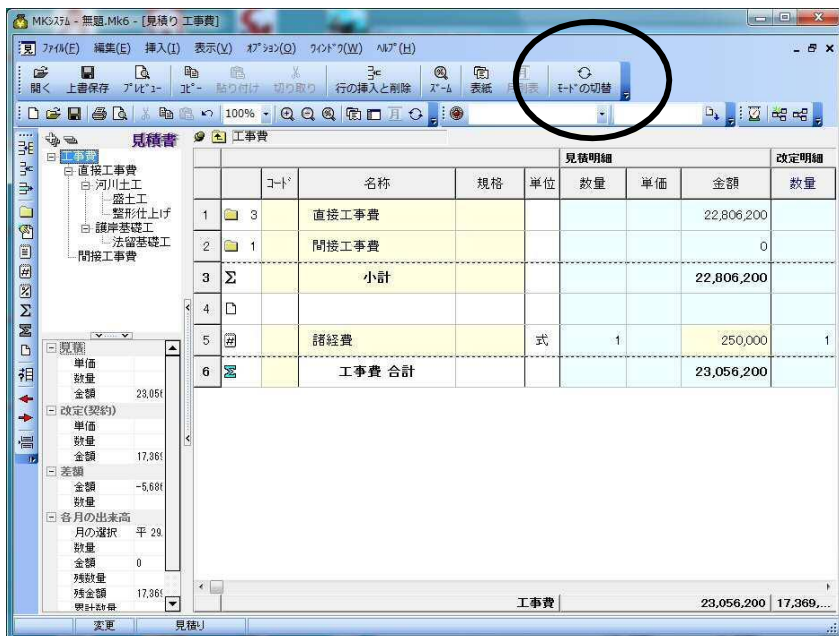
## 第5章 請求書作成

請求書の入力方法について説明します。

## 5-1 モードの変更

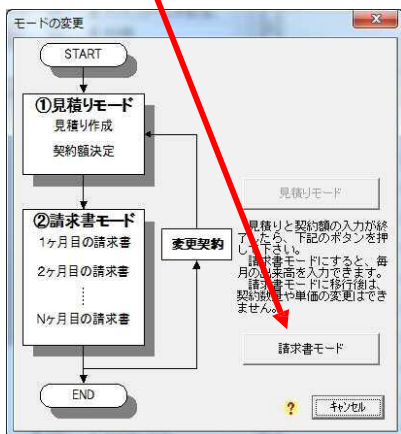
見積書の改訂明細の記入が終了後「請求書モード」に変更して、出来高を入力

します。見積書画面か **モードの切替** のボタンを押してください。



		見積明細					改定明細	
	コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	数量
1	3	直接工事費					22,806,200	
2	1	間接工事費					0	
3	Σ	小計					22,806,200	
4								
5	※	諸経費		式	1		250,000	1
6	Σ	工事費合計					23,056,200	

[請求書モード] のボタンを押すと [請求書] のモードに切り替わります。



MKG254 - 無題\_Mk6 - [請求書 工事費]

774(E) 編集(E) 挿入(I) 表示(V) 変換(O) クラウド(W) AB7(H)

請求内訳書

	名称	数量	前回まで金額	今回出来高	今月金額	累計出来高
1	3 直接工事費		0		0	
2	1 間接工事費		0		0	
3	Σ 小計		0		0	
4						
5	☞ 諸経費		0		0	
6	☞ 工事費 合計		0		0	

平成 29年4月

変更 請求書

出来高入力  
の年月を  
確認してください。

請求書モード

## 5-2 出来高の入力

当月の出来高を入力します。入力は、金額、数量ともに可能です。また、累計でも入力できます。


入力する年月を確認してください。

	名称	繰り越し出来高		今回出来高		累計出来高		数量	残高
		数量	前回までの金額	数量	今回金額	数量	累計金額		
1	盛土工								
2	国 購入盛土	0	0	2,027	2,229,700	2,027	2,229,700	10,973	12,000
3	国 吸出防止材	0	0	0	0	0	0	5,830	2,400
4	Σ 小計		0		2,229,700		2,229,700		15,510
5									
6	整形仕上げ								
7	国 法面整形	0	0	0	0	0	0	2,000	6,000
8	Σ 小計				0		0		6,000
9									
10	河川土工 合計		0		2,229,700		2,229,700		15,110



## 5-4 請求書の表紙

請求書の表紙を作成します。

請求内訳書の画面であることを確認し  をクリックします。

### ① はじめに

請求書の表紙の作成について説明しています。回数と年月を確認してください。

確認後 

### ② 消費税・保留金

出来高は計算されています。  
消費税、保留金を半自動で入力します。

	① 出来高	② 消費税	③ 保留金	累計出来高	累計消費税	累計保留金	累計請求額
繰り越し	0	0	0	0	0	0	0
平成 29年4月 第1回	2,260,950	178,376	222,970	2,260,950	178,376	222,970	2,037,980
平成 29年5月 第2回	0	0	0	2,260,950	178,376	222,970	2,037,980
平成 29年6月 第3回	0	0	0	2,260,950	178,376	222,970	2,037,980
平成 29年7月 第4回	0	0	0	2,260,950	178,376	222,970	2,037,980
平成 29年8月 第5回	0	0	0	2,260,950	178,376	222,970	2,037,980
平成 29年9月 第6回	0	0	0	2,260,950	178,376	222,970	2,037,980
平成 29年10月 第7回	0	0	0	2,260,950	178,376	222,970	2,037,980



②消費税の **当月の出来高から消費税を自動計算する** をクリックして下さい。  
設定された消費税率で出来高に応じた消費税額を自動で計算して表示  
します。また ▼ をクリックすると下記の電卓画面で手動計算するこ

	Back	CE	C	
MC	7	8	9	/ sqrt
MR	4	5	6	* %
MS	1	2	3	- 1/x
M+	0	+/-	.	+ =

とができます。

③保留金の **当月の出来高から保留金を自動計算する** をクリックすると下記の保留金率  
入力画面が表示されますので、保留金率を入力し **OK** をクリックして下さい。  
(初期値は10%) また ▼ をクリックすることにより、②消費税と同様に電卓画面  
で手動計算できます。

#### 【最終月の保留金解除について】

最終月には、前回請求までの保留金解除を行います。

③保留金の **今までの保留金の全額を計算する** をクリックすると保留金解除額を  
自動で計算し、マイナス金額で表示されます。

**次へ(N)>**

### ③ 契約年月日やコード

②消費税・保留金に入力された内容が、請求書の表紙と同じ表で表示しています。内容の確認をして下さい。内容に間違いがある場合は②消費税・保留金の画面に戻って正しい金額を入力して下さい。  
また、この画面で契約年月日を入力して下さい。

請求書の表書き

① はじめに ② 消費税と保留金 ③ 契約年月日やコード ④ 会社名・振り込み口座 ⑤ 勘定科目 ⑥ 準備完了

請求書番号  
登録部門  
工事コード  
森本組 事務部門 記入権  
契約年月日を空白にする

このページが請求書に印刷されます。確認してください。契約年月日がわからない場合は空白にしてください。

契約年月日 2017年 3月16日 平成 29年3月16日

	契約金額	工事金額	消費税額
	23,008,868	21,304,600	1,704,368
出	前回まで	0	0
来	今回	2,260,950	178,376
高	累計	2,260,950	178,376
保	前回まで	0	0
留	今回	222,970	別解除=0
金	累計	222,970	
請	前回まで	0	0
求	今回	2,037,980	178,376
額	累計	2,037,980	178,376

平成 29年4月

次へ(N) >

### ④ 会社名・振り込み口座

すべての項目を入力してください。  
一度入力すると、次月からは入力の必要がありません。

請求書の表書き

保留金 ③ 契約年月日やコード ④ 会社名・振り込み口座 ⑤ 勘定科目 ⑥ 準備完了

月数と請求回数は違います。必ず確認してください。

※会社名の書き方  
会社名の書き方のボタンを押すと、会社の住所と会社名の書き方の説明が表示されます。それを参考にして、入力してください。

組 御中

請求書(外注契約用)

下記の通り請求致します。  
出来高明細は請求内訳書の通り。

取引先コード 12345 注文番号

(住所) ○○県○○市○○町5丁目31号

(会社名) 株式会社 ○○工業

2,216,356

平成 29年4月分 第 1 回

工事名 ○○譲渡工事

振込先 ○○銀行梅田北支店 名義人 (カナ) カナ(株)○○工業

普通 口座番号 No. 012345678 (株)○○工業

平成 29年4月

次へ(N) >

## ⑤ 勘定科目

この項目は、すべて森本組が記入します。入力はありません。

行	工種コード	コード	借方勘定科目	コード	負担先	摘要	金額
1							
2							
3							
4							
5							
6							
						合計	

次へ(N)>

## ⑥ 準備完了

請求書表紙の準備完了です。

準備完了

必要な項目は、すべて入力できましたか？  
プレビューで内容を確認してから印刷してください。  
請求書は4枚セットです。印刷は4枚とも押ししてください。

自帳

プレビューする

印刷する

プリンターの設定

プレビューする

で確認します。

【業者控 1 / 3】

印刷機1-1  
請求書表紙 1/3

業者控  
年 月 日

森本組 御中

**請 求 書 (外注契約用)**

作業所名 ○○課岸

請求金額 2,216,356

第1回 平成 28年4月分

工事名 ○○課岸工事

下記のとおり請求致します。  
出先高明細は請求内容書のとおり。

取引先コード 12345 注文番号

(住所) ○○県○○市○○町6丁目3-1号

(会社名) 株式会社 ○○工業

銀行名 ○○銀行梅田北支店 名 (支店) 077000870

種別 (株)○○工業

普通 口座番号 No. 012345678

契約年月日 平成 28年3月16日		
新行金額	工事金額	積算税額
23,008,986	21,204,600	1,704,386
前回入金	0	0
未払金	2,260,950	178,378
振込額	2,260,950	178,378
前入金	0	0
未払金	222,970	
振込額	222,970	
前入金	0	0
未払金	2,037,980	178,378
振込額	2,037,980	178,378

MK20-0012

【作業所控 2 / 3】

印刷機1-1  
請求書表紙 2/3

作業所控  
年 月 日

森本組 御中

**請 求 書 (外注契約用)**

作業所名 ○○課岸

請求金額 2,216,356

第1回 平成 28年4月分

工事名 ○○課岸工事

下記のとおり請求致します。  
出先高明細は請求内容書のとおり。

取引先コード 12345 注文番号

(住所) ○○県○○市○○町6丁目3-1号

(会社名) 株式会社 ○○工業

銀行名 ○○銀行梅田北支店 名 (支店) 077000870

種別 (株)○○工業

普通 口座番号 No. 012345678

契約年月日 平成 28年3月16日		
新行金額	工事金額	積算税額
23,008,986	21,204,600	1,704,386
前回入金	0	0
未払金	2,260,950	178,378
振込額	2,260,950	178,378
前入金	0	0
未払金	222,970	
振込額	222,970	
前入金	0	0
未払金	2,037,980	178,378
振込額	2,037,980	178,378

MK20-0012

行	工程コード	得意先	品名	数量	単価	金額	税率	税額	合計
1									
2									
3									
4									
5									
6									
合計									

入金条件 0 1 2 支払条件 現金 % 利率 % (日) 振替 %

支払日 振替日 月 日 平均支払額 円

請求書 (外注契約用)

年 月 日

森本組 御中

請求書番号

建設業種

請求金額 2,216,356

第1回 平成29年4月分

〇〇護岸工事

〇〇銀行梅田北支店

名 (カナ) 〇〇〇〇株式会社

〒 〇〇〇〇 〇〇町 〇丁目 〇番 〇号

(会社名) 株式会社 〇〇工業

取引先 普通 口座番号 012345678

製約年月日 平成29年3月16日

製約金額	工事金額	消費税額
23,008,886	21,304,000	1,704,886
前払金	0	0
未払金	2,280,950	178,376
前払金	2,280,950	178,376
未払金	0	0
前払金	222,970	17,838
未払金	222,970	17,838
前払金	0	0
未払金	2,037,980	178,376
前払金	2,037,980	178,376

MK20-0012

行	工種	単	量	単	金	税	金
1							
2							
3							
4							
5							
6							
合計							

入金振込先

支払条件

支払日

支払期

支払額

支払日

支払期

支払額

内容の確認後、印刷します。プレビューと同じものが3枚印刷されます。



## 第6章 変更契約の取り扱い

工事の途中で数量や項目の変更があった場合、変更契約を行います。

変更したデータを保存すると、「“変更前のデータ名”+の契約変更.mk6」のファイルが自動的に作成されます。契約変更後は、そのファイルで請求書の作成を行います。

## 6-1 見積書の作成

変更契約の見積書は、基本的には通常の見積書と同じですが、画面の表示内容が多少異なります。

「前契約」：当初の契約 「変更契約」：今回作成する変更契約

変更契約例

画面の記入内容です。

盛土工	「碎石盛土」（流用土）が 5500m <sup>3</sup> ×50 円	新たに追加
	「購入盛土」 13000m <sup>3</sup> から 12500m <sup>3</sup>	数量変更
整形仕上げ	「法面整形」 2070m <sup>2</sup> から 1640m <sup>2</sup>	数量変更

コード	名称	規格	単位	前契約			変更契約(第1回)			増減
				数量	単価	金額	数量	単価	金額	
1	盛土工									
2	碎石盛土	流用土	m <sup>3</sup>	0.0	0	0	5500.0	50	275,000	55,000
3	購入盛土		m <sup>3</sup>	13000.0	1,100	14,300,000	12500.0	1,100	13,750,000	-5,000
4	吸出防止材		m <sup>2</sup>	5830.0	420	2,448,600	5830.0	420	2,448,600	0.0
5	小計					16,748,600			16,473,600	*
7	整形仕上げ									
8	法面整形	盛土部	m <sup>2</sup>	2070.0	300	621,000	1640.0	300	492,000	-4,000
9	小計					621,000			492,000	*
11	河川土工 合計					17,369,600			16,965,600	*
						河川土工	17,369,600		16,965,600	-404,000



## ① 新規作成

変更前のデータを開きます。

メニューから [ファイル] **変更契約の作成(H)...** を選択します。



[現データを元に変更契約書を作成する] を選択して、**変更回数**を入力（確認）してください。

## ② 開始年月

変更契約した出来高で請求書を最初に作成する **年月**を入力します。

## ③ 消費税率

**消費税率**を入力します。

## ④ 準備完了

[**準備完了**] のボタンを押してく

ださい。見積書画面になります。

## ⑤ 入力

変更契約の項目に入力します。

- ・ 変更のない項目は前契約と同じ数量を入力します。
- ・ 変更のある項目は、数量の入力や項目の追加を行ってください。
- ・ ここでは、すでに出来高を入力している項目もありますので、変更数量が既出来高数量を下回らないように注意してください。
- ・ また、前契約の項目削除は行わないでください。
- ・ 契約単価の変更は行わないでください。

## ⑥ 保存

すべての項目の入力が終わったら、保存してください。

「ファイル」 - 「名前を付けて保存」を選ぶと、「“変更前のデータ名” + の契約変更.mk6」のファイル名が自動的に表示されますので、「**保存**」をクリックしてください。

保存されたデータは「“変更前のデータ名” + の契約変更.mk6」というファイル名です。

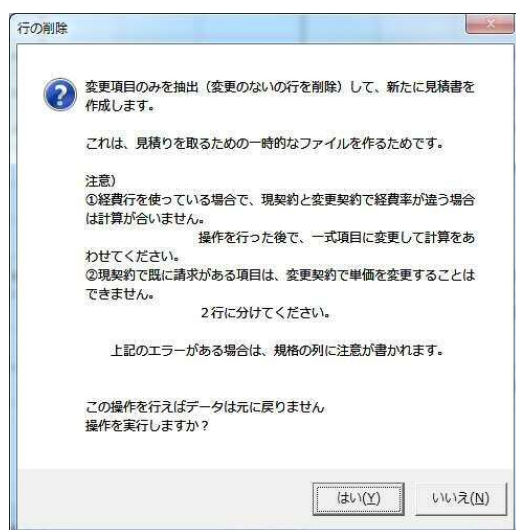
## 6-2 変更項目のみの見積書

変更された項目のみの見積書を作成します。

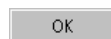
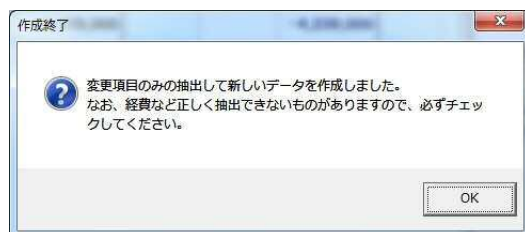
請求書画面のメニューから [オプション] 変更項目のみの見積書を作成(N)... を選びます。

### ※変更項目のみの見積書は別名で保存してください

この機能は、元のデータと比較して、変更されていない項目を自動的に削除し、変更のあった項目のみのリストにするという機能です。したがって、変更されていない項目は削除されてしまいますので、必ず契約変更のデータを保存した後で行ってください。変更項目のみの見積書は「ファイル」－「名前を付けて保存」を行い、ファイル名はたとえば、「“変更前のデータ名”＋の契約変更項目のみの見積書.mk6」とでもつけて保存し、変更契約のファイルを上書きしないようにしてください。

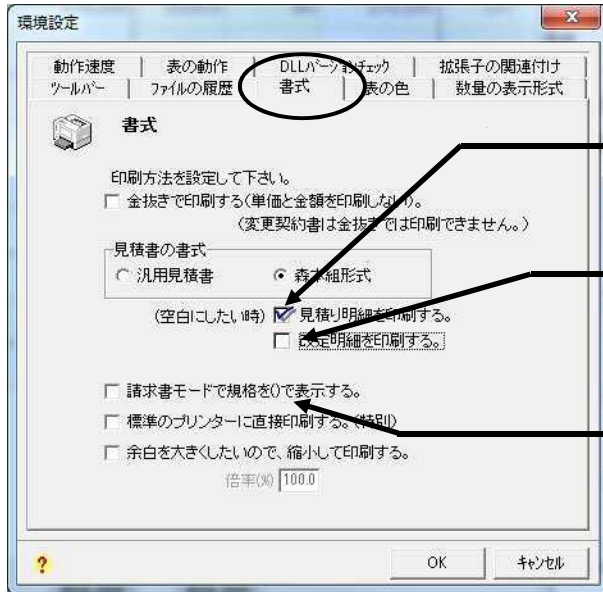


よければ [はい] のボタンを押します。



ここで、変更項目のみの見積書は「ファイル」－「名前を付けて保存」を行い、ファイル名はたとえば、「“変更前のデータ名”＋の契約変更項目のみの見積書.mk6」のように別名をつけて保存し、変更契約のファイルを上書きしないようにしてください。

メニューの「オプション」環境設定(K)... で「書式」を選びます。



見積書の書式：「森本組形式」をチェック

「見積り明細を印刷する。」をチェック

「改定明細を印刷する。」のチェックをはずす

OK で設定されます。

ここで、名称が青字となっているものは、変更前に出来高が発生し、「繰り越し出来高」となっている項目です。

工種	名称	規格	単位	見積明細			改定明細
				数量	単価	金額	数量
1	盛土工						
2	砕石盛土	流用土	m3	5500.0	50	275,000	5500.0
3	購入盛土		m3	-500.0	1,100	-550,000	-500.0
4	小計					-275,000	
6	整形仕上げ						
7	法面整形	盛土部	m2	-430.0	300	-129,000	-430.0
8	小計					-129,000	
10	河川土工 合計					-404,000	





## 6-4 表紙の印刷

表紙の印刷は、見積書の印刷と同様です。  
入力項目に当初契約からの変更があれば、記入し直してください。

## 6-5 請求書の作成

- ・変更契約後の請求書の作成は、変更前の請求書と全く同じです。  
「“変更前のデータ名” + の契約変更.mk6」のファイルを開き、通常の出来高入力を行ってください。
- ・変更前に出来高が発生している場合は、繰り越し月に「繰り越し出来高」として計上されています。  
「繰り越し出来高」には、変更前までに出来高が発生している場合は計上されていますが、金額は必ず確認してください。

### ※ 保留金の入力

「繰り越し出来高」の保留金は、変更前までの保留金額を確認し、入力してください。

---

## 第7章 問い合わせ



MK システムの質問については、下記の事項を記入して **F A X**、**Email** で問い合わせください。

問い合わせ先： (株)森本組 土木本部 土木部設計課 TEL.06-7711-8811 FAX.06-7711-8829  
Email [support@morimotogumi.co.jp](mailto:support@morimotogumi.co.jp)

会社名	TEL	FAX
プロダクト I D		
担当者		
使用パソコン		
メモリー	4GB	8GB 8GB 以上
OS	Windows XP	Windows7 Windows8 Windows10
使用プリンター		
質問内容		

MKシステム操作マニュアル（第5版）

平成22年2月15日

平成30年3月3日 一部修正

株式会社 森本組

〒541-8517 大阪府中央区南本町二丁目6番12号 サンマリオンNBFタワー

- このマニュアルに記載されている事項は、予告なく変更する事があります。
- このマニュアルの一部、もしくは、全部を(株)森本組の文書による承諾なく、無断で複製、複写、転載、文書化することを禁じます。